

第22回

猪名川町展入選目録

絵画・立体工芸・書・写真

会 場：猪名川町文化体育館

日 時：令和5年9月22日（金）～24日（日）

午前10時～午後5時

〔最終日は午後3時まで〕

【主 催】 猪名川町展実行委員会

【共 催】 猪名川町文化協会・猪名川町商工会
猪名川町観光協会

【後 援】 猪名川町・猪名川町教育委員会
神戸新聞社

絵画の部

町長賞 地下街
議長賞 SCENE
教育長賞 仲よし家族
文化協会賞 丘を登りて
商工会賞 水辺の少女
観光協会賞 レンガ橋
神戸新聞社賞 馬穴と玉葱
審査員特別賞 五龍岳に春
審査員特別賞 野焼き

奥村 誠
森 俊人
野村 和男
畑 弘子
東 幸芳
高井 勝
大谷 光夫
福田 文明
前田 宏子

入 選

愛犬ロン
御贄調舎に降臨
情熱的な裸婦
金環日食とカンムリバト
お気に入りのティーセット
時の流れ
植物の楽園
巨樹
立葵とテン
kakapo (ミヤマオオム)

杉本 哲夫
河野 満
立花 明実
村田 はつみ
竹股 研一
川島 千香子
大山 美鈴
長綱 知子
中林 好弘
竹澤 弘美

そろそろ帰ろう
アイガー北壁
ポン・デュ・ガール 水道橋
パリの裏通り
戦前の母と姉
ふる里
跡
ぼたん
肝川の民家
コスモス

辻 麻里
菊池 雅
依田 頼幸
田中 耕治
山下 武二
福西 みすず
久保 茂
柴垣 傳子
川島 實
倉本 清美
(敬称略)

講 評

今年の夏は、特別に暑かったです。その中での創作活動には、ご苦勞があったと思います。今回は、小作品の中に、大きく描けば作品にインパクトが出たのにと見える作品が幾つかありました。是非次回はそれに挑戦してみてください。絵は描く情熱と感動が大切だと思います。

町長賞 地下街

構図や色調の美しい、お洒落な優秀作品です。デジタル処理したような仕上がりですが、ユニークな表現です。

議長賞 SCENE

色彩的に、爽やかな秀作です。雲の位置を一考してください。更に、良くなると思います。

教育長賞 仲よし家族

丹念に良く描かれた佳作です。人形の表情が愛くるしいですね。上部のバックのトーンを落とせば、モチーフ達がもっと引き立ちます。

【審査員 藤井達矢・清代晁子・山本正憲】

立体工芸の部

町長賞	ブーちゃん焼きいもおいしい? 「うん! あちゅい~!!」	今仲昇
議長賞	我・生	清水聖弥
教育長賞	醍醐寺の五重の塔	西本博
文化協会賞	ストリートダンサー	安田正裕
商工会賞	大日如来	宮田健治
観光協会賞	見参!! クール・ニヤパン	高木美砂子
神戸新聞社賞	集まれ、日本アニマルスマイル食事会	村田はつみ

入 選

愛染明王	兵庫 豊	不動	白井 修
相棒	雲外 蒼天	骸	久保 茂
《OH・YA》パワー	中尾 一郎	なかよし	岡部 仁
花兔	石塚 明子	印象	大隈 椋夢
秋の夕暮れ	土岐 至		

(敬称略)

講 評

前回は大きく上回る出品数と内容の充実した作品の多い立体工芸の審査になりました。何度も受賞の対象になっている出品者の作品がより進化した表現になっていることに特に目が留まり、高校生から90代の方まで幅広い年齢層と多様な表現が印象に残る審査会でした。

町長賞 ブーちゃん焼き芋おいしい? 「うん! あちゅい~!!」

主題の人物の表現もさることながら、帽子や手袋などの表現が愛情に満ちた手作り感をも感じさせタイトル同様、周囲との関係性まで明瞭に表現されている作品に仕上がっています。

常に見る側に物語の続きを連想させる作風が強く印象に残ります。

議長賞 我・生

作者の思いや感情を抽象形態の中に土味を活かして表現されています。このサイズの作品を手捻りで制作する為にはかなりの時間と根気が必要であり、釉薬も丁寧に掛けられています。

技術力と表現力のバランスの取れた作品になっています。

教育長賞 醍醐寺 五重の塔

醍醐寺の五重の塔を陶芸の技法を活かして、パーツごとに丁寧に制作されています。相輪や風鐸なども金属を使って違和感なく取り付けられ、臨場感のある作品に仕上がっています。

【審査員 秋永邦洋・川島慶樹】

書の部

町長賞 香紙切
議長賞 風雅
教育長賞 笑
文化協会長賞 中秋帖
商工会長賞 九成宮醴泉銘

市川 蛙聲
森田 寛子
栗栖 芳樹
黍原 菜雲(和佳菜)
山本 星海

入 選

来鵠の句
李涉の詩
本田宗一郎の言葉
幽懷

佐伯 光子
吉岡 哲志
大山 拓海
宮城 颯太

如實知自心
杜甫の詩
般若心經
司馬光の言葉

藤村 磨穂
田和 七海
勝本 琴香
波多野 祐衣

(敬称略)

講 評

書は文字を書き表したものの。その要素は線と形です。特に大事なのが線です。一朝一夕にはいきませんが、地道に練習を繰り返すことが肝要です。
文字を書き表した書表現は感じるもので読むことではありませんが、題材に文章を借りて文字を書いているところから誤字は致命的です。特に行草書は文字をよく理解して取り組んでください。
書は即席でできるものではなく、「継続は力なり」の言葉のとおり地道に努力を重ねることが必要です。平素から楽しんで取り組み、その成果として作品が生み出せるようがんばりましょう。

町長賞 香紙切

古典に真摯に取り組む姿勢は好感がもてます。さらに線がしっかりしてきたらと期待します。

議長賞 風雅

ダイナミックにまとめられました。毎年努力されている姿勢に好感がもてます。文字とともに余白を意識してください。

教育長賞 笑

スマートにまとめられました。形も大切ですが、線の妙味を期待します。

【審査員 酒居石荘・山下啓明】

写真の部

町長賞
議長賞
教育長賞
文化協会長賞
商工会長賞
観光協会長賞
神戸新聞社賞
審査員特別賞
審査員特別賞

サラリーマン
春霞
溪谷への径
清白の輝き
煌景
夕暮れ刻
水辺の営み
聖母子
壁画へ

中山 繁樹
神前 眞澄
牟田 晃
木下 朱美
宇田川 洋二
片山 茂
西村 俊裕
岡田 潤一
名桐 昭次

入 選

桜堤の夕景
見事なかがし
春
大野山からの夕景
クライマックス
春の朝
メイク中
黄昏時
列車を待ちながら
神祭
ねがいごと
溪に吹く風
夜明け前
蝶の旋律
翼下雲上の富士
ずぶぬれでも
婆ば達の花見
水鳥飛来
無想
春一声
姉妹
水渡御
厳冬の湖畔

石原 修
荒井 博
春元 昌三
西本 正明
森藤 豊好
近成 恭司
長澤 宣久
小谷 芳樹
菅野 みね子
平田 啓二
橋本 裕之
田中 美和
田中 諭
川上 幸夫
辻口 広美
岡野 孝子
浅野 三雄
中村 日出夫
松田 正康
田中 善
馬場 和正
数藤 守治
前田 安活

コロナ鎮める炎涼
朝の光
春の水辺
早春
明日に向かって
やすらぎのとき
高原の朝
サマー錦
家族・愛
傘越し
丘の尖塔
霧に沈む
年初めの虹
秋を待つ
天空の人達
蒼空へ
深夜食堂
包まれて
観光船出港
永遠の兄妹
車窓の夜桜
渋柿
夕風

西村 謙之助
砂田 まゆみ
近藤 孝典
丹生 隆
内山 美地子
桑原 善孝
桑原 弘子
成平 博
芦田 芳郎
天井 博章
高岡 清
合田 伸一
玉置 喜章
池本 泰博
山木 芳久
井之上 修三
坂本 達治
長原 恭子
細谷 昭二郎
畑田 美和子
後北 和尊
加藤 昭代
宮本 健太

(敬称略)

※写真の講評は次ページをご覧ください。

講 評

写真コンテストは今、全国で多く行われています。その上位入賞作品を見ると、個性的な作品が多く見られます。今、何処に行っても、スマートフォンを持った方が撮影している姿を見ますが、一人が一つの被写体を写すと皆集まって同じ被写体を写しています。これでは個性的な作品にはなりません。自分だけが感動した被写体を探してそのシャッターチャンス逃さず写す、これが作品作りの楽しみではないかと思えます。

最近、精巧な機材で修整、加工された作品を見かけます多少の加工はともかく、張り付けた作品を見抜く事は審査する者でも出来ません。

ですが、構図、ピント、脇役など元の写真が良くなければ加工修整しても感動を与える作品にはなりません。

主な審査基準

*主役：何を主に写したいのか、見せたいのか（主役のピント、独創性、色彩、見やすい構図などを総合して）。

*脇役：主役を盛り立てる役（被写体の前後に写す物、被写体の前後のボケも脇役になる。光など）。

今回の上位作品の評価は

上位3点の作品を（主な審査基準）に照らし合わせ皆さんで評価して見てください。撮影する事だけではなく作品を見て評価する事も感性を磨き上達する早道で大切な事です。

皆さんの評価はどうでしたか。

【審査員 石川照雄・笠木照行】

【第22回猪名川町展評価会の審査員】

9月24日(日)午後1時30分～ 於 作品展示会場

絵画	清代 晁子
立体・工芸	川島 慶樹
書	酒居 石荘
写真	石川 照雄 ・ 笠木 照行

【第22回猪名川町展応募状況及び入賞・入選状況】

	応募者数	応募作品数	入選点数	入賞点数	展示点数
	(人)	(点)	(点)	(点)	(点)
絵画	32	32	29	9	29
立体・工芸	17	17	16	7	16
書	18	18	13	5	13
写真	79	79	55	9	55
合計	146	146	113	30	113

※入選点数には、入賞点数を含んでおります。

☆入選・入賞結果については、町ホームページにてご覧いただけます。

<https://www.town.inagawa.lg.jp> 「第22回猪名川町展」で検索

◆◇◆協賛企業◆◇◆

道の駅いながわ／日東カスタディアル・サービス株式会社

ホームデコレーション・アベニュー／マルハシ電気商会

藤本印刷株式会社／株式会社あづま商事

アド・サイン株式会社／公益財団法人尼崎市スポーツ振興事業団

株式会社ジェイコムウエスト宝塚川西局／株式会社エイ・アール・ケイ

株式会社松村電機製作所／森平舞台機構株式会社

(順不同)